

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	開設後、終末期の利用者さんはいないが、今後看取りケアに向けて、職員のレベルアップが必要である。	利用者さんや家族さんが安心して終末期を過ごせるよう、看取りケアのレベルアップを行う。	終末期における看取りケアについての研修等に参加する。施設内で看取りケアについて研修を行う。	12ヶ月
2	59	日中、退屈していたいたり笑顔が見られない利用者が居られる。	利用者さん々に充実した1日を過ごしていただく。	利用者さん一人一人の好みを知り、退屈しないよう楽しめる活動を計画する。	6ヶ月
3	54	離床後、布団やシーツ類が乱れた状態で放置されている。	きれいに整え、気持ちよく過ごせる環境をつくる。	離床時、布団を整えベッドメイキングを行う。天気の良い日は布団を干す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。